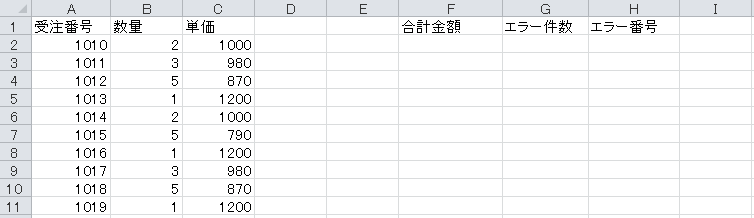
**演習１６C(Step16～19)**

En16C.Xlsxを読んで、以下の受注データについて、

　　　　　数量（B列）×単価（C列）

から金額を求め、その合計金額をセルF2に求めるマクロを作りなさい。

　ただし、演算の過程でエラーが発生する場合には、そのデータを合計金額の計算からは除外し、その件数をセルG2に示し、エラーを発生した受注番号をセルH2以降に示しなさい。



**演習１６C(Step16～19)ヒント**

　ここで、検出されるエラーとは、たとえば以下のようなマクロを実行したとき、

Option Explicit

Sub 合計計算()

Dim Dn As Long

Dim KTot As Long

Dim En As Long

Dim I, K As Integer

Sheets("受注").Select

Dn = ActiveSheet.UsedRange.Rows.Count

KTot = 0

En = 0

For I = 2 To Dn

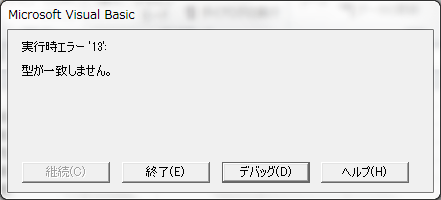
KTot = KTot + Cells(I, 2).Value \* Cells(I, 3).Value

Next I

Cells(2, 6).Value = KTot

End Sub

以下のようなエラーです。



つまり、このエラーを回避するためのエラートラップを設定し、エラーが検出された場合には、その件数をカウントし、その受注番号をH列に取り出す処理をしてから、エラー復帰するようにマクロにする必要があります。

On Error GoTo ラベル

ラベル：

　　エラー処理

Resume Next

　　　　計算